



平成28年第5回定例記者会見

日時：平成28年9月13日（火）11:00～12:00

場所：豊橋技術科学大学 事務局3階 大会議室

<記者会見項目予定>

- ① 今年10月、開学40周年を迎えます！
「世界に開かれた技術科学」を目指して、各種事業を展開します。
【学長 大西隆／開学40周年記念事業推進室長 田中三郎】（別紙1参照）
- ② 「安久美神戸新明社儀式殿」耐震診断見学会開催のお知らせ
【建築・都市システム学系 助教 水谷 晃啓】（別紙2参照）
- ③ 最先端植物工場マネージャー第5期生募集
／IT食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型IT農業コース）第1期生募集
について
【先端農業・バイオリサーチセンター 特任准教授 山内高弘】（別紙3参照）
- ④ 豊橋が途上国との架け橋になる国際協力活動！
～産学官連携による産業クラスターの取り組みを通じて～
【国際協力センター 特任助教 余語豊彦】（別紙4参照）
- ⑤ 「東三河防災カレッジ」の募集・開催について
【安全安心地域共創リサーチセンター長・教授 齊藤大樹
安全安心地域共創リサーチセンター特任助教 穂苅耕介】（別紙5参照）
- ⑥ 第32回定期演奏会開催について
【豊橋技術科学大学吹奏楽団】（別紙6参照）
- ⑦ 第39回技科大祭開催について
【豊橋技術科学大学技科大祭実行委員会】（別紙7参照）

<本件連絡先>

総務課広報係 河合・高柳・梅藤

TEL:0532-44-6506 FAX:0532-44-6509



国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成28年9月13日

今年10月、開学40周年を迎えます！
「世界に開かれた技術科学」を目指して、各種事業を展開します。

本学が平成28年10月に開学40周年を迎えるのを機会に、各界の期待に添うべく、「世界に開かれた技術科学」をスローガンとして、今後の発展に向けて、新たな事業を推進していきます。

本記念事業の概要などについて、田中開学40周年記念事業推進室長より説明します。

<事業の概要>

○スローガン 世界に開かれた技術科学

○事業の柱

- 1) 産学連携・社会連携に関する事業
- 2) 学生支援の充実に関する事業
- 3) 機能強化に向けた重点プロジェクトの推進

○具体的な事業

- ・ 宿舎のグローバル化・充実
- ・ 学生課外活動施設の整備・充実
- ・ 憩いと潤いのあるキャンパス環境の整備（図書館、食堂への接続通路 etc.）
- ・ 開学40周年記念歌（学生、教職員、同窓生に公募）

○記念式典、記念講演会、祝賀会

- ・ 10月3日(月) @穂の国とよはし芸術劇場 PLAT（祝賀会はホテルアソシア豊橋）
 - ・ 日頃ご支援いただいている地元企業・団体の皆様をご招待し開催する。
- ※ 一般市民への開放はいたしません。

○開学40周年記念事業ホームページ

<https://www.tut.ac.jp/40th/index.html>

本件に関する連絡先

担当者 総務課総務係 TEL:0532-44-6504

広報担当：総務課広報係 高柳・梅藤 TEL:0532-44-6506



平成 28 年 9 月 13 日

「安久美神戸新明社儀式殿」耐震診断見学会開催のお知らせ

<概要>

「安久美神戸神明社儀式殿」の利活用を目的とした耐震診断見学会を下記の日時で開催致します。是非、ご参加頂き取材をお願い致します。

日時：平成 28 年 9 月 16 日（金） 10 時 00 分から 12 時 00 分

場所：安久美神戸神明社儀式殿（豊橋市八町通 3 丁目 17）

協力：一般社団法人愛知県古民家再生協会、安久美神戸神明社

<詳細>

鬼祭りに係る催しに使用されてきた安久美神戸神明社儀式殿の老朽化に伴い、安久美神戸神明社ならびに豊橋技術科学大学建築・都市システム学系（助教・水谷晃啓）が中心となって、当社殿の今後の活用方法に関する議論が始まりました。その第一歩として、築約 60 年、その間に何度か増築が行われた当社殿の耐震性能の診断を、一般社団法人愛知県古民家再生協会（理事長・戸田由信）の協力を得て行います。当日実施される耐震診断では、昨今注目を浴びている伝統工法住宅（古民家）の耐震性能を診断する手法「動的耐震診断」が用いられます。当日は氏子様、学生らに対する見学会に併せ、一般の方に向けた無料実技講習会も開催されます。地域の重要な文化を支えてきた当社殿の発展的な利活用にむけて、多くの方に関心を持っていただき共に考えて参りたいと願っており、是非ご参加頂き取材をお願いしたいと存じます。



図 1. 他地域での実績も多数あり



図 2. 儀式殿は鬼祭りの際の重要社殿

本件に関する連絡先

担当：建築・都市システム学系 水谷 TEL:0532-44-6842

広報担当：総務課広報係 高柳・梅藤 TEL:0532-44-6506



最先端植物工場マネージャー育成プログラムの開発及び実施

第5期生募集

募集期間:2016.9.1~2016.10.20

無料

第5期受講期間

2016年12月~2018年3月

募集人数: 10名

応募資格: 高等学校卒業程度の学歴を有し、eラーニングを受講可能な人

事業目的

本プロジェクトは、豊橋技術科学大学がこれまでに蓄積した技術科学的な成果を踏まえて、将来地域の担い手となりうる若者等が定着可能な最先端施設園芸である植物工場の管理、経営ができるIT農業人材を育成し、農業と地域の活性化を図る。

目指す人材像

システマティックな工学的思考と技術、日々変化する生産現場の状況にファジーに対応できる農学的思考と技術を併せ持ち、植物工場の管理、運営に必要な広範な基礎知識を習得し、安全で高品質、高収量生産と安定した植物工場経営ができ、地域活性化に貢献できる人材を育成する。

教育プログラム



太陽光型植物工場

生産現場の栽培管理、品質管理、GAP、統合環境制御を体得する



植物工場マネージャー

植物工場管理経営士 IT食農先導士 の称号授与



人工光型植物工場

植物診断、光合成環境、養液診断、複合制御管理を習得し、品質、衛生管理を実習する



コンソーシアム

- 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター IT農業コア、(名古屋大学、千葉大学、愛知教育大学、東京農工大学、東北大学などに講師依頼)
- 民間企業 (株)サイエンスクリエイト、他地元企業
- 自治体 愛知県、豊橋市などの地域自治体

協力機関

- 団体 愛知経済連、農業食品産業技術総合研究機構等



本年12月開講の「最先端植物工場マネージャー人材育成プログラム」から文部科学省の「職業実践力養成プログラム」(BP)に認定されました。BPとは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた、実践的・専門的なプログラムを「職業実践力養成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定する制度です。

【問合せ・申込先】 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター
 TEL: 0532-44-6655 FAX: 0532-81-5108
<http://www.recab.tut.ac.jp> E-mail: manager@recab.tut.ac.jp

主催: 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター
 共催: 豊橋技術科学大学 社会連携推進センター、豊橋市 次世代「農力」UPアカデミー事業 補助金、株式会社サイエンスクリエイト



IT食農先導士養成プログラム 第1期生募集

(最先端土地利用型IT農業コース) 募集期間:2016.9.1~10.20

◆概要・目的



受講期間：2016年12月～2018年3月（1年4カ月）

募集人数：5名

応募資格：● 高等学校卒業以上の学歴を有す方

- 東三河及び周辺地域に在住 又は勤務する方
- IT農業に関心がある方
- 自宅でインターネットに接続できる方

受講料：無料

事業概要

豊橋技術科学大学等において、これまでに蓄積した技術科学的な成果を踏まえて、土地利用型農業において将来地域の担い手となりうる若者等が定着可能な土地利用型農業の管理、経営ができるIT農業人材を育成し、農業と地域の活性化を図る。

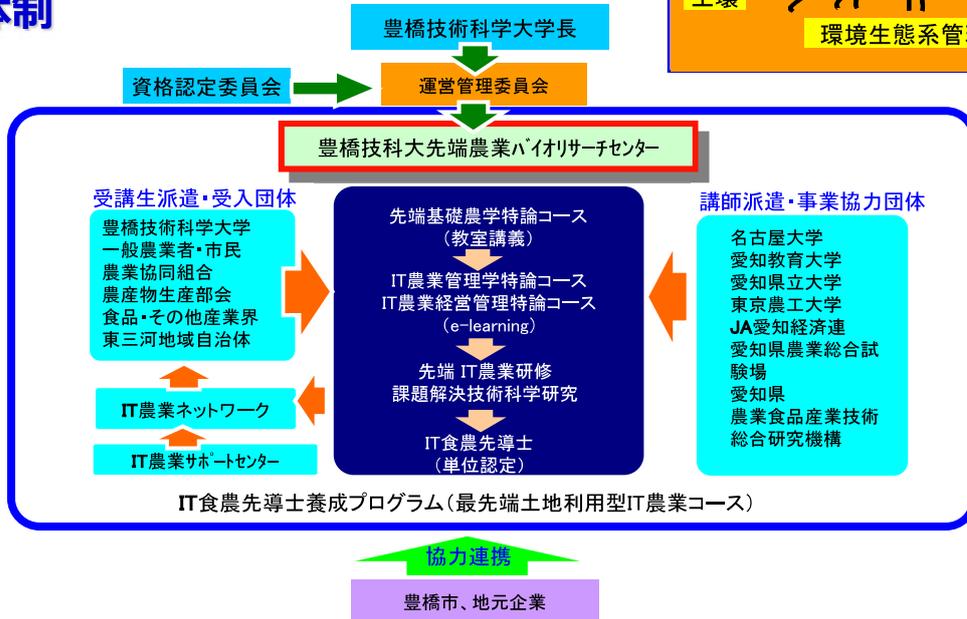
豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンターが愛知県と地域自治体の連携のもと、

「IT食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型IT農業コース）」事業を実施。「IT食農先導士」を養成。

生産環境に左右される農業に、先端技術科学の情報と工学技術を体系的に導入し、IT生産管理・IT経営管理のできる人材



◆実施体制



◆受講生のメリット

- ① プログラムの習得により農商工融合分野の最新知識を有する「IT食農先導士」の称号が豊橋技術科学大学から授与される。
- ② 各種営農資金などの応募に際し、自治体や地域信用金庫から積極的な情報提供が受けられる。
- ③ 「IT農業ネットワーク」の形成によって、連携した営農と地域の中核農業者となる。
- ④ 豊橋技術科学大学「IT農業サポートセンター」より最新のIT情報と農業情報が提供される。
- ⑤ 農商工連携、農業の6次産業化のノウハウが得られる。

豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

TEL: 0532-44-6655 FAX: 0532-81-5108 e-mail: sendoshi@recab.tut.ac.jp URL: http://www.recab.tut.ac.jp

主催: 豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

共催: 豊橋技術科学大学 社会連携推進センター、豊橋市 次世代「農力」UPアカデミー事業 補助金、株式会社サイエンスクリエイト



国立大学法人豊橋技術科学大学 Press Release

平成28年9月13日

豊橋が途上国との架け橋になる国際協力活動！ ～産学官連携による産業クラスターの取り組みを通じて～

政府開発援助（ODA）事業の一環として、2016年10月5日（水）～2016年11月5日（土）まで、研修対象国6ヶ国（インドネシア、カザフスタン、チュニジア、ベトナム、メキシコ、ケニア）合計11名の研修員が来日し、豊橋を中心とした産学官連携、地域産業クラスターの事例を学び、自国の産業振興と地域イノベーション創成を目指します。

豊橋技術科学大学では、国際協力・国際貢献活動の一環として、JICA（国際協力機構）の課題別研修「クラスター・アプローチによる地域産業振興(B)」を実施します。

この研修は、好事例として国内でも高い評価を得ている産学官が一体となった豊橋のクラスター活動に焦点を当て、豊橋市や多様な地域関係機関と連携しながら、途上国の地域産業振興に貢献することが狙いです。



研修参加者が、自国／地域のニーズに即した効果的なクラスターを構築するために、わが国の中央政府（経済産業省）／地方自治体（豊橋市）／地域研究機関／産業支援機関／大学／企業が有する経験・知見を総動員し、意見交換やディスカッションの機会も豊富に組み込みながら、途上国と日本側が学び合うプログラムとなっています。

▼ぜひ取材下さるようお願い致します！

日付	時間	内容	場所
10月11日（火）	17時～19時	歓迎会	豊橋技術科学大学 Tomo Cafe
10月18日（火）	14時～14時30分	豊橋市 佐原光一市長表敬	豊橋市役所（豊橋市今橋町）
10月19日（水）	14時30分～16時	豊橋植物工場 IGH 見学	株式会社サイエンス・クリエイト（豊橋市西幸町）
	16時～17時	メイカーズ・ラボとよはし見学	豊橋サイエンスコア内 110号室（豊橋市西幸町）

※来たる9月13日（火）11:00～開催予定の本学定例記者会見にて、より詳細についてご説明致します。興味をお持ちの方は、是非ご参加下さい！

【本件問合せ先（詳細日程等もご提供致しますのでお気軽にお問合せ下さい！）】

事業担当者：国際協力センター 特任助教 余語 豊彦

TEL:0532-81-5114（内線：3087） E-mail: master@icceed.ignite.tut.ac.jp

広報担当：総務課広報係 TEL:0532-44-6506

多くの仲間と一緒に
技術を究め、技術を創る
Towards Future Technology



平成28年度 第5回定例記者会見

2016年度JICA課題別研修

「クラスター・アプローチによる地域産業振興(B)」

—豊橋市や多様な地域関係機関と連携し、途上国の産業振興に貢献—

豊橋技術科学大学 グローバル工学教育推進機構 (IGNITE)

国際協力センター (ICCEED)

センター長／教授 穂積 直裕

E-mail: master@icceed.ignite.tut.ac.jp

研修の概要

- ① 豊橋技術科学大学が、豊橋市の産業クラスター関係者などと連携し、国際協力機構（JICA）の行う政府開発援助(ODA)活動の一環として、10月から約1ヶ月間、研修対象国6か国（インドネシア、カザフスタン、チュニジア、ベトナム、メキシコ、ケニア）の産業振興の担い手である行政官や産業支援機関、大学などの人材を育成する研修。
- ② 同研修は近年、途上国においても、効果的な産業振興の手法として注目を集めているクラスターアプローチを学ぶもので、国内でも地域主導、地域が一体となり取り組んでいる産業クラスター活動として知られている、豊橋の食農産業クラスターを題材として活用。
- ③ 豊橋技術科学大学が中心となり、豊橋市やサイエンスクリエイティブ（同市）をはじめとする産学官の主要な関係者と共に、クラスター活動を、「計画づくり」、「組織化」、「活動を活性化させるための工夫」など、様々な観点から整理し、カリキュラム・研修教材として取り纏めて実施。
- ④ 豊橋技術科学大学が、国際貢献活動の一環として、上記のような取り組みを東三河、東海、三遠南信を中心とした地域の産学官ネットワークを活用して積極的に実施。
- ⑤ 教育や研究、産学連携の成果を活かしたこの取り組みを、大学間連携の更なる展開などにより、「大学の国際化」に繋げる試みとして注目。

研修の特徴①

豊橋から学ぶ

- When: 2016年10月5日(水)～11月5日(土)
- What: 豊橋が**一体(産学官)**で、取り組む**地域産業振興の仕組み**
 - 食農産業クラスターの有効性(形成～実施)
 - 市の支援
 - 農商工連携+工学(本学)
 - 産業支援機関のコーディネート機能
- Who: **6カ国、12名**の行政、大学、産業支援機関関係者等
 - インドネシア、カザフスタン、チュニジア、ベトナム、メキシコ、ケニア

研修の特徴②

豊橋から学ぶ

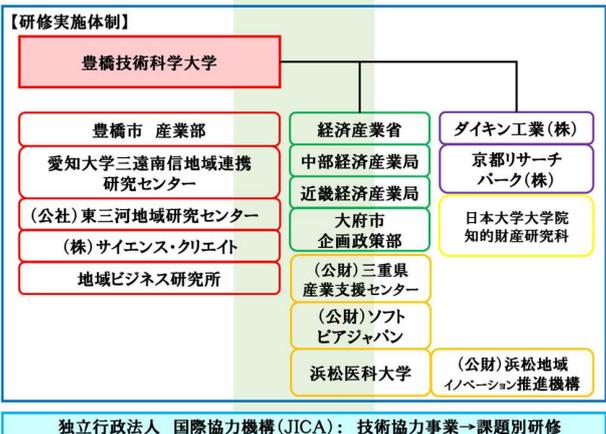
- How: 効果的なプログラム
 - クラスターの概念と中央政府のクラスター政策から、クラスターの実施機関の具体的な活動に至るまでの、**一連の取組み**を学ぶ。



< 研修のコンセプト >

【研修の目的】
 ・上位目標: クラスターアプローチを通じて、開発途上国の産業が育成・強化され、地域経済が活性化される。
 ・研修目標: 研修員が、対象地域に合った実務的かつ効果的なクラスター・アプローチを習得する。

【研修による学び】
 ① クラスターの概念、構造、政策、取組み、運営方法の理解。
 ② 地域産業振興のための効果的クラスター・アプローチについての理解。



研修のみどころ

日付	時間	内容	場所
10月11日 (火)	17:00~19:00	歓迎会	豊橋技術科学大学 Tomo Cafe
10月18日 (水)	14:00~14:30	豊橋市 佐原光一市長表敬 (市も注目している研修事業について、研修員 と意見交換)	豊橋市役所(豊橋市今橋町)
10月19日 (木)	14:30~16:00	豊橋植物工場IGH見学 (技術・活動を見学)	株式会社サイエンス・クリエイト (豊橋市西幸町)
	16:00~17:00	メイカーズ・ラボとよはし見学 (新たな“ものづくり”を生み出す取り組みを 見学)	豊橋サイエンスコア内 110号室 (豊橋市西幸町)

東三河 防災カレッジ

あしたにつながる防災の知識と実践力

募集期間 9.5 Mon ▶ 9.30 Fri

○募集定員

メカニズム学習講座（コース制）50名／実践力養成講座（選択制）各回50名／地域課題探究ツアー 25名

○応募方法

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、E-mail (kouza@carm.tut.ac.jp) または Fax (0532-44-6568) にてご応募下さい。

○問い合わせ

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター（担当 穂苅）

☎ 0532-81-5157 ✉ info@carm.tut.ac.jp

○主催・協力

主催 豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター

協力 蒲郡市、豊川市、豊橋市、田原市、株総合開発機構、蒲郡地区委員会防災部会、御津臨海企業懇話会、神野地区防災自治会、明海地区防災連絡協議会、田原臨海企業懇話会

※本プログラムは、平成 28 年度「成長分野等における中核的人材養成等の戦略的推進」事業（文部科学省）です。



東三河防災カレッジ

平成28年10月5日（水）開校

昨年度まで「地域地震防災コース」として開催してきた人材養成プログラムの装いを新たに、今年度より「東三河防災カレッジ」として開校します。近い将来発生するとされる大規模災害に備え、防災への確かな知識と実践力を持った人材を育成します。

メカニズム学習講座（コース制）会場 豊橋技術科学大学 定員50名

1日目 平成28年10月5日（水）ガイダンス 地震と防災

2日目 平成28年10月12日（水）建物の地震対策 耐震診断と耐震補強

3日目 平成28年10月17日（月）事業継続計画の策定とマネジメント 避難方法と避難所運営

4日目 平成28年10月24日（月）地盤の液状化 津波・高潮

実践力養成講座（選択制）会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット 定員各回50名

1日目 平成28年11月9日（水）救命救急講習

2日目 平成28年11月16日（水）避難所運営ゲーム（HUG）

3日目 平成28年11月22日（火）（大企業のBCP講座）

4日目 平成28年11月30日（水）地震ITSUMO講座

5日目 平成28年12月14日（水）臨海部産業施設の強靱化と課題

地域課題探究ツアー 会場 豊川市御津町 定員25名

平成28年11月4日（金）

ものづくりの現場から防災の重点課題を考える
御津臨海企業団地の製造工場見学

東三河防災カレッジ受講申込書

以下の欄に必要事項を記入し、FAX または E-mail にてお申込みください。

○受講を希望する講座・ツアーに (チェック) を入れて下さい (複数選択可)。

コース制講座	<input type="checkbox"/>	メカニズム学習講座 (全7回の講座、受講料 無料)
選択制講座 (実践力養成講座)	<input type="checkbox"/>	救命救急講習 (11月9日(水)、受講料 無料) ※豊橋市より普通救命講習修了証を交付
	<input type="checkbox"/>	避難所運営ゲーム (HUG) (11月16日(水)、受講料 無料)
	<input type="checkbox"/>	(大企業のBCP講座) (仮題) (11月22日(火)、受講料 1,000円)
	<input type="checkbox"/>	地震ITSUMO講座 (11月30日(水)、受講料 1,000円)
地域課題探究ツアー	<input type="checkbox"/>	ものづくりの現場から防災の重点課題を考える 御津臨海企業団地の製造工場見学 (11月4日(金)、受講料 1,500円)

有料の講座の受講料は、各講座の開催日当日に会場にてお支払い下さい。

○受講者情報 (太枠内) をご記入ください。

ふりがな		性別	男 ・ 女	年齢	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代
お名前					50代 ・ 60代 ・ 70代以上
職業	会社員 ・ 自営業 ・ 公務員	所 属 (会社員、公務員の方は必須)			
	学生 ・ 主婦 ・ 無職				
E-mail または FAX	@ (FAX) () —	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 安全安心地域共創リサーチセンターが運営する Web サイト 「つながる防災」から発信される東三河地域の防災情報を <input type="checkbox"/>受け取らない (←必要のない方は✓チェック) </div>			
電話番号	() —	(日中ご連絡がとれる番号をご記入ください)			
受講動機	業務上必要だったから ・ 地域防災活動に役立てるため ・ 知識習得・自己研鑽のため その他 ()				
受付日		受付番号			

ご記入いただいた個人情報は、本事業の目的以外で使用することはありません。

申込先

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター (担当 穂苅)

FAX **0532-44-6568** E-mail **kouza@carm.tut.ac.jp**

メカニズム学習講座（コース制） 定員 50 名

0 10月5日（水）13:00～14:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-114

ガイダンス

1 10月5日（水）14:00～16:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-114

地震と防災



講師

齊藤大樹

豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンター長、建築・都市システム学系 教授

2 10月12日（水）13:00～15:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101

建物の地震対策



講師

中澤祥二

豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授

3 10月12日（水）13:00～15:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-106

耐震診断と耐震補強



講師

松井智哉

豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授

4 10月17日（月）13:00～15:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101

事業継続計画の策定とマネジメント



講師

増田幸宏

芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 准教授

5 10月17日（月）15:00～17:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101

避難方法と避難所運営



講師

垣野義典

東京理科大学理工学部建築学科 准教授

6 10月24日（月）13:00～15:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101

地盤の液状化



講師

三浦均也

豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授

7 10月24日（月）15:00～17:00 会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-105 ※終了後、修了式を行います。

津波と高潮



講師

加藤 茂

豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授

実践力養成講座（選択制） 定員 各回 50 名

1 11月9日（水）13:30～16:30 会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「創造活動室 A」

救命救急講座

講師

豊橋市消防本部

豊橋市消防本部が年度毎に定期的実施している「応急手当コース」の普通救命講習Ⅰが、本講座で受講いただけます。受講者には、豊橋市より普通救命講習修了証が交付されます。

2 11月16日（水）13:30～16:30 会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「創造活動室 A」

避難所運営ゲーム HUG

講師

豊橋市防災危機管理課

避難所運営ゲーム：Hinanzyo Unei Game（HUG）は、2007年に静岡県が開発した防災ツールです。ボードゲームを用いたグループワークを通して、避難所運営の疑似体験をしてみましょう。

3 11月22日（火）13:30～15:30 会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「研修室（大）」

（大企業のBCP講座）（仮題）

講師

小野高宏

三菱商事インシュアランス

4 11月30日（水）13:30～15:30 会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「創造活動室 B」

地震 ITSUMO 講座～受講者満足度 98% を誇る暮らしの防災講座～



講師

永田宏和

NPO 法人プラス・アーツ理事長、防災プロデューサー

2005年阪神・淡路大震災10周年事業で家族が楽しみながら防災を学ぶプログラム「イザ！カエルキャラバン！」を開発。全国各地及び海外の防災教育普及に積極的に取り組み、東京ガス、東京メトロ、無印良品など企業・メディアの防災アドバイザーも数多く務めている。

5 12月14日（水）13:30～15:30 会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「研修室（大）」

臨海部産業施設の強靱化と課題



講師

濱田政則

アジア防災センターセンター長、早稲田大学名誉教授

地域課題探究ツアー 定員 25 名

1 11月4日（水）12:10～18:00 ※バスでの移動時間 見学先 天狗缶詰(株)、昭和電線ケーブルシステム(株)

ものづくりの現場から防災の重点課題を考える～御津臨海工業団地の製造工場見学～

バスツアー

案内人

吉田幸児 天狗缶詰(株)三河工場 工場長 白石央 昭和電線ケーブルシステム(株)愛知工場 管理グループ

穂苅耕介 豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンター 特任助教

ゲストコメンテーター

護雅史 名古屋大学減災連携研究センター 特任教授 林和宏 豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 助教

「東三河防災カレッジ」平成28年度プログラム

東三河防災カレッジ

メカニズム学習講座（コース制） 定員 50名

0	10月5日(水) 13:00～14:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-114	ガイダンス
1	10月5日(水) 14:00～16:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-114	地震と防災
	講師 齊藤大樹 豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンター長、建築・都市システム学系 教授		
2	10月12日(水) 13:00～15:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101	建物の地震対策
	講師 中澤祥二 豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授		
3	10月12日(水) 13:00～15:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-106	耐震診断と耐震補強
	講師 松井智哉 豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授		
4	10月17日(月) 13:00～15:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101	事業継続計画の策定とマネジメント
	講師 増田幸宏 竜浦工業大学システム理工学部環境システム学科 准教授		
5	10月17日(月) 15:00～17:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101	避難方法と避難所運営
	講師 垣野義典 東京理科大学理工学部建築学科 准教授		
6	10月24日(月) 13:00～15:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-101	地盤の液状化
	講師 三浦均也 豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授		
7	10月24日(月) 15:00～17:00	会場 豊橋技術科学大学 A棟 A-105 ※終了後、修了式を行います。	津波と高潮
	講師 加藤 茂 豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授		

東三河防災カレッジ

※都合により講師や会場が急ぎ変更になる場合があります。

実践力養成講座（選択制） 定員 各回 50名

1	11月9日(水) 13:30～16:30	会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「創造活動室A」	救命救急講座
	講師 豊橋市消防本部 豊橋市消防本部が年度毎に定期的に実施している「応急手当コース」の普通救命講習1が、本講座で受講いただけます。受講者には、豊橋市より普通救命講習修了証が交付されます。		
2	11月16日(水) 13:30～16:30	会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「創造活動室A」	避難所運営ゲーム HUG
	講師 豊橋市防災危機管理課 避難所運営ゲーム：Hinanzyo Unei Game (HUG) は、2007年に静岡県が開発した防災ツールです。ボードゲームを用いたグループワークを通して、避難所運営の疑似体験をしてみましょう。		
3	11月22日(火) 13:30～15:30	会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「研修室(大)」	(大企業のBCP講座) (仮題)
	講師 小野高宏 三菱商事インシュアランス		
4	11月30日(水) 13:30～15:30	会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「創造活動室B」	地震 ITSUMO 講座～受講者満足度98%を誇る暮らしの防災講座～
	講師 永田宏和 NPO法人プラス・アーツ理事長、防災プロデューサー 2005年版神・淡路大震災10周年事業で家族が楽しみながら防災を学ぶプログラム「イザ!カエルキャラバン!」を開発。全国各地及び海外の防災教育普及に積極的に取り組み、東京ガス、東京メトロ、無印良品など企業・メディアの防災アドバイザーも数多く務めている。		
5	12月14日(水) 13:30～15:30	会場 穂の国とよはし芸術劇場プラット「研修室(大)」	臨海部産業施設の強靱化と課題
	講師 濱田政則 アジア防災センターセンター長、早稲田大学名誉教授		

東三河防災カレッジ

地域課題探究ツアー 定員 25名

1	11月4日(水) 12:10～18:00	※バスでの移動時間短 見学先 天狗缶詰、昭和電線ケーブルシステム株 ものづくりの現場から防災の重点課題を考える～御津臨海工業団地の製造工場見学～ バスツアー	
	案内人 吉田幸児 天狗缶詰三河工場 工場長 白石央 昭和電線ケーブルシステム株式会社 製造知工場 管理グループ 権功耕介 豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンター 特任助教 ゲストメンテーター 護理史 名古屋大学防災連携研究センター 特任教授 林和宏 豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 助教		

プログラム開発の背景

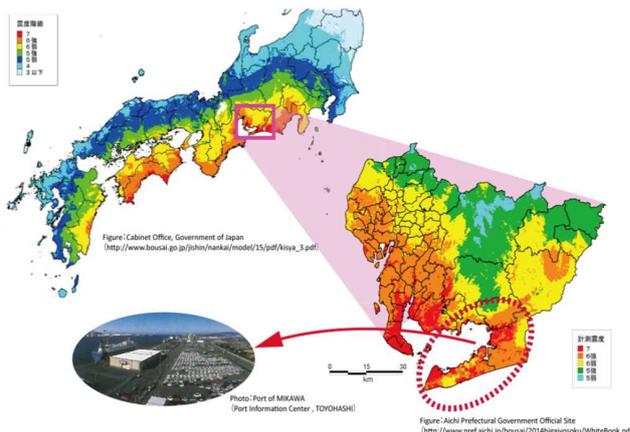
社会背景

我が国有数の貿易港を形成する三河港

東三河地域の港湾エリアには、4市をまたいで5つの工業用地(蒲郡地区、御津地区、神野地区、明海地区、田原地区)があり、約320の企業が集積。主に自動車関連企業が集積しており、自動車貿易では国内にとどまらず世界でもトップクラスの取り扱いを誇る。

甚大な被害が生じる可能性

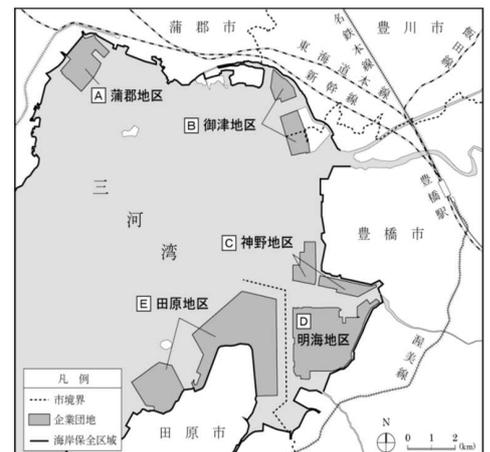
東三河地域は、南海トラフを起源とするM9クラスの巨大地震により人的にも物的にも甚大な被害を受ける可能性がある。とりわけ堤防の外側に造成された工業用地に立地する企業は、日本経済に多大な影響が及ぶため、防災対策に従事する責任ある立場の人材の養成が急務である。



甚大な被害が懸念される東三河地域 (愛知県防災会議の結果(平成26年5月公表)に基づいて作成)



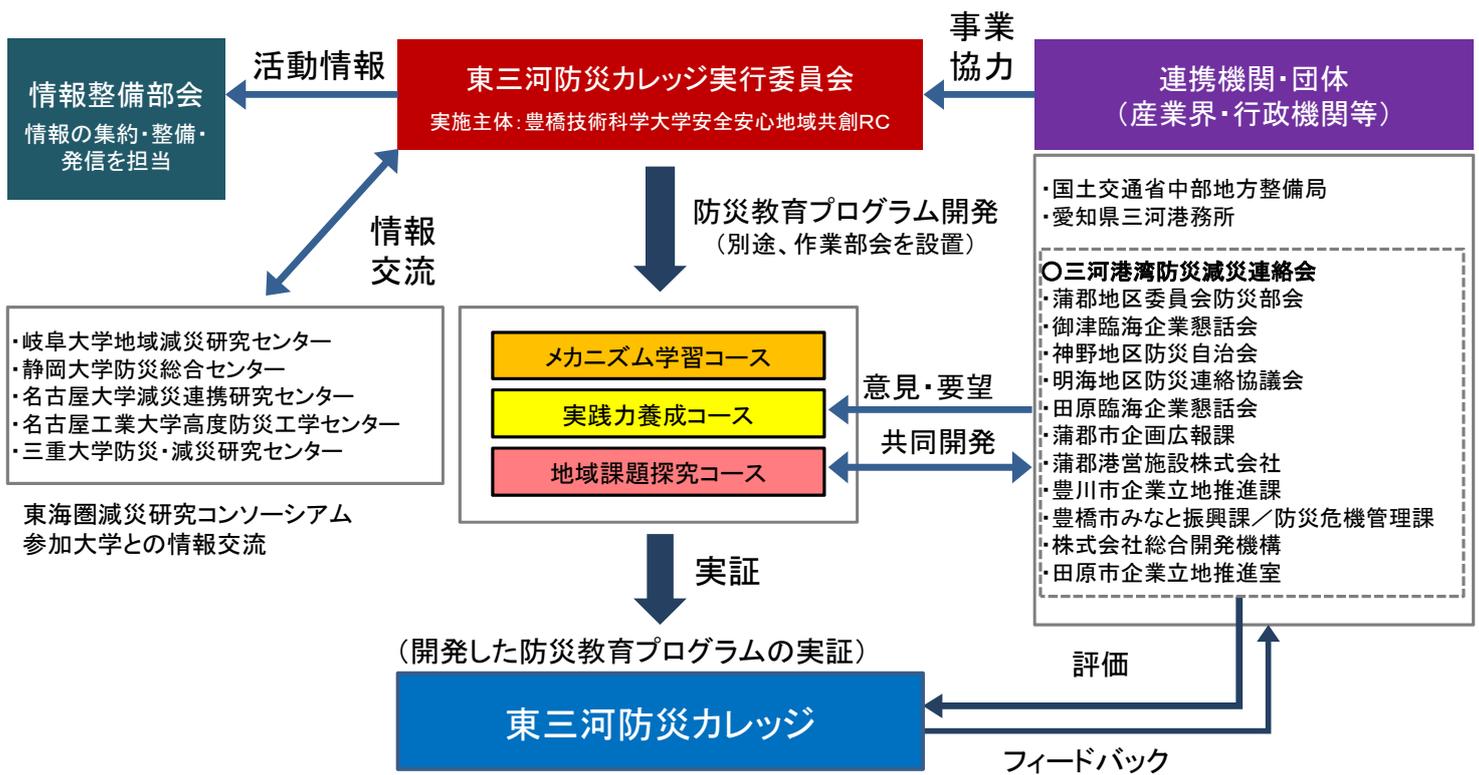
企業団地が集積する三河港湾エリア (提供:愛知県三河港務所)



堤防の外側に造成された5つの工業用地(埋立地)に自動車関連産業を中心とした企業が集積

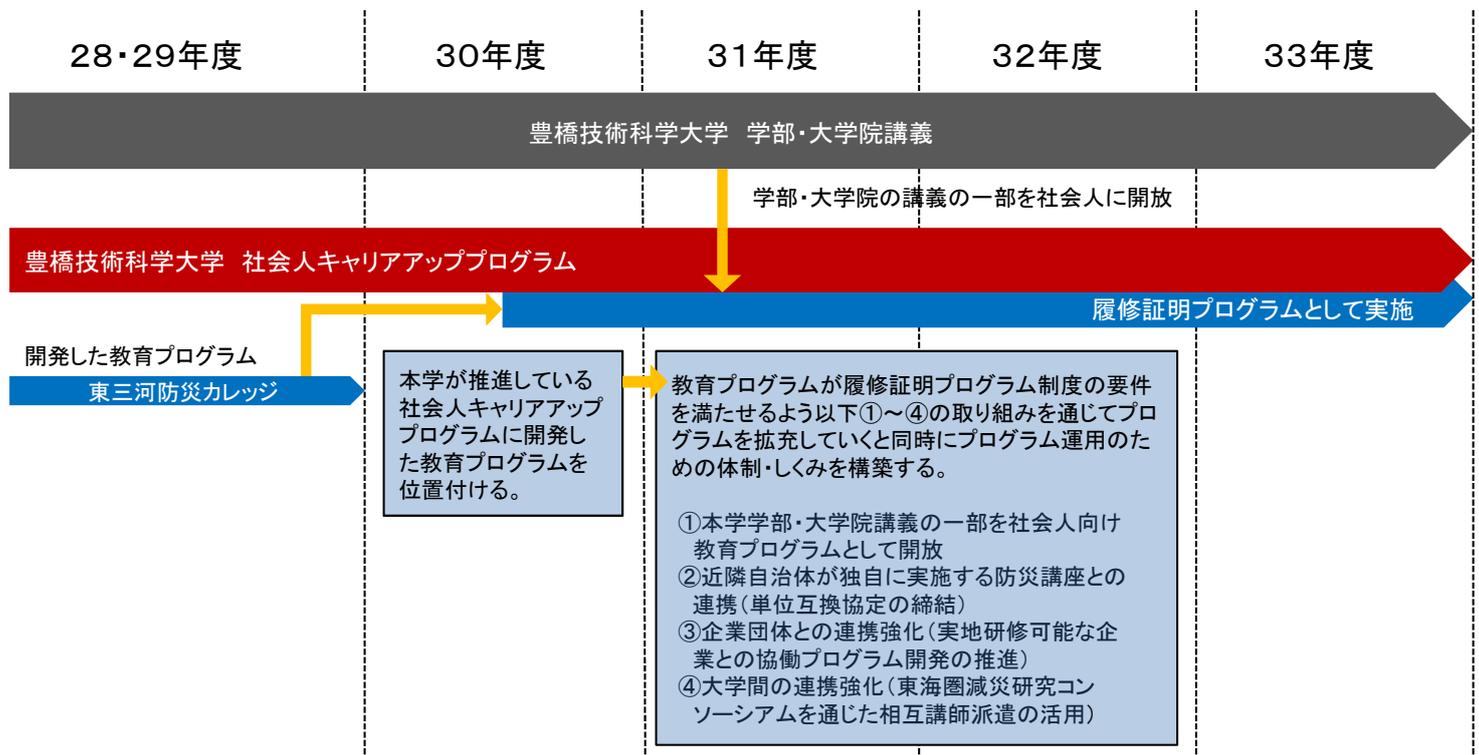
地域連携強化による人材養成プログラム開発

○プログラムの実施にあたり、地域行政、企業、大学（東海圏コンソーシアム等）と連携



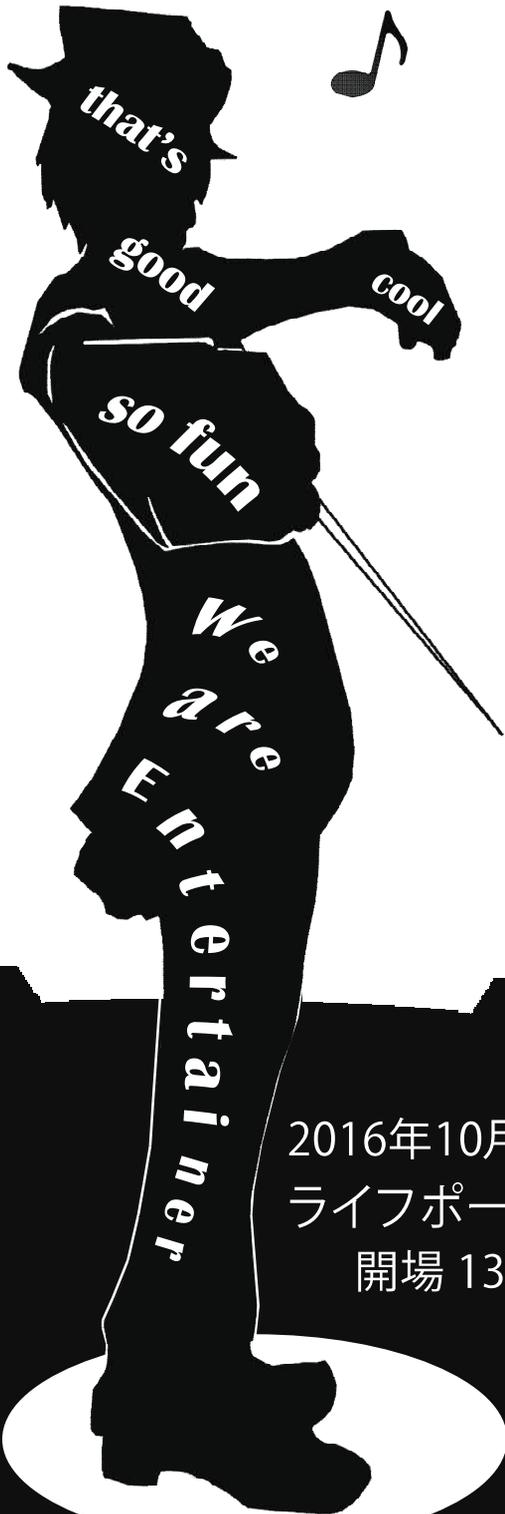
プログラム展開の構想（平成30年度～）

- ・付加価値（資格等の付与）
- ・履修証明プログラム化
- ・職業実践力育成プログラム（BP）認定制度





第32回定期演奏会



Classical Stage

1部

喜歌劇「伯爵夫人マリツァ」
セレクション etc.

Musical Stage

2部

オリジナル音楽劇
ブレーメン〜After Story〜

POPS Stage

3部

千と千尋の神隠し ハイライト
etc.

演奏会HP 

お問い合わせ先 

この演奏会は、豊橋技術科学大学
開学40周年事業による助成を受けています

40周年  世界に開かれた技術科学

2016年10月2日 (日)
ライフポートとよはしコンサートホール
開場 13:30 開演 14:00 **入場料 無料!!**

豊橋駅・技科大からの無料送迎バスを運行いたします
演奏会ホームページからご予約ください

演奏会ホームページ : <http://tutwo.sakura.ne.jp/32ndrc/>
その他お問い合わせ先 : tutwo.32nd.regularconcert@gmail.com

第39回~NEXT~ 技科大祭

2016.
10/8(土)
10/9(日)
10:00~17:30

M E N U 1

お笑いライブ&ゲスト

外部からゲストをお迎えしお笑いライブを開催します。

大人も子供も、子供もお年よりも一緒に盛り上がりましょう!!

日時：10月9日(日) AM11:00~
場所：図書館前メインステージ
雨天時：A棟前簡易ステージ
料金：無料

M E N U 2

ステージパフォーマンス

- ビンゴ大会
- スマブラ大会
- O×クイズ

……etc

お笑いライブをはじめ、各サークルによるパフォーマンス、飛び入り参加可能なイベント等を企画しています！
豪華賞品もあるのでぜひ参加してください

M E N U 3

模擬店

- クレープ
- チュロス
- お好み焼き
- からあげ

……etc

今年もいろいろな種類の模擬店が出店します。定番のたこ焼きやからあげ、お好み焼きはもちろん、さまざまな料理が楽しめる模擬店があります。

M E N U 4

アクセス

<バスでのアクセス>

豊鉄バス技科大線に乗車「技科大前」下車すぐ

<車でのアクセス>

国道1号線から国道259号線へ南下、県道小松原街道を経て、「技科大学東」交差点を右折

